

IV-40

海外直接投資がタイ国経済に及ぼす影響の分析

東北大学 工学部 学生員 ○高橋顕博
東北大学 工学部 学生員 山内康弘
東北大学 工学部 正 員 稲村 肇

1. はじめに

近年、世界の相互依存関係が深化して経済のグローバル化が進展する中で、海外直接投資の影響の分析が今後の経済発展を考える上で非常に重要となっている。こうした背景を受けて、Peter A. Petri¹⁾と経済企画庁²⁾は海外直接投資の影響を分析するためにモデルを構築し実績値との比較を行っている。

本研究では海外直接投資受入額が多いタイを対象として、GDP・貿易収支・失業率などの実績値を用いて海外直接投資の影響を検討した。

2. 本研究の考え方

海外直接投資は間接的には様々な分野に影響を及ぼすが、ここではその影響を貿易分野にしほりそこから波及する影響を分析する。海外直接投資の影響の相互関係を図1に示す。海外直接投資は投資する企業の大半が輸出志向型あるいは輸入代替型であるため輸出入に大きな影響を与える。外資系企業・現地企業の成長により雇用者の増加・失業率の低下が生じて賃金の上昇につながり、最終的には所得の増加（GDPの増加）へと影響は及ぶと考えられる。

そこで、本研究では海外直接投資の輸出入への影響、輸出入（生産）の労働需要への影響そして労働部門の所得（GDP）への影響と順に考察してゆく。

3. 海外直接投資の影響の分析

(1) 海外直接投資について

海外投資は国際的な資本移動の一形態であり、直接投資と間接投資に分類される。直接投資は経営参加を目的とした資本投下であり、単なる資本移動にとどまることなく生産技術・経営ノウハウ等の様々な経営資源の移動も行われる。間接投資は経営には参加せず金融商品（公債、社債、株式）を通じて利益を得る投資である。

海外直接投資としては以下のような諸形態がある。

- ①海外子会社の設立 ②既存外国企業の買収
- ③合併企業（海外企業への出資参加）

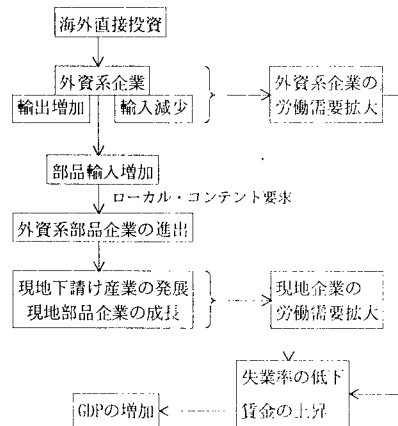


図1 海外直接投資の影響の相互関係

④企業に対する長期の金銭の貸し付け

(2) 影響分析

(a) 海外直接投資の輸出入への影響

図2、図3はタイにおける海外直接投資と輸出入の関係を示す。（海外直接投資が輸出入に影響を及ぼすまでに一年のタイムラグがあるとして分析した）海外直接投資額は輸出額と正の相関があり相関係数も高い。回帰線の傾きより海外直接投資1\$は0.83\$の輸出と0.97\$の輸入を誘発するという結果を得た。

(b) 輸出入の労働需要への影響

本研究においては労働需要に影響を及ぼす要因として生産額の変化を考えているが、生産額のデータを手でできなかったことと対象としている外資系企業は輸出志向型が多く（輸出比率80%以上の企業が全体の60%を占める）生産の半分以上が輸出にまわっていることをふまえて本研究では輸出の労働需要への影響を検討した。（輸出（生産）の変化が雇用に影響を及ぼすまでに一年のタイムラグがあると考え分析した）労働部門を考える上ではデータ不足のため外資系企業と現地企業の雇用者を区別していない。

図4において輸出額は雇用者数と正の相関があり

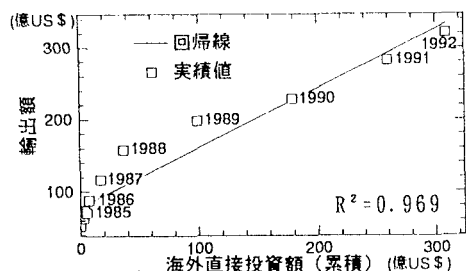


図2 海外直接投資額と輸出額の関係

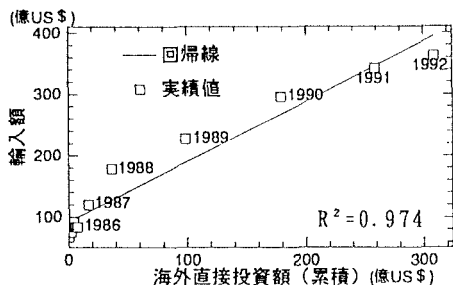


図3 海外直接投資額と輸入額の関係

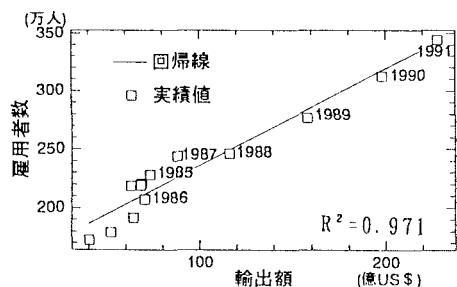


図4 輸出額と雇用者数の関係

相関係数は高い、回帰線の傾きの逆数より1.21万\$の輸出の増加が一人の雇用を生む結果を得た。

(c) 労働部門の所得（GDP）への影響

新規または規模拡大を行った外資系企業・現地企業は多数の労働者を確保するため失業者も減少すると推測する。図5を見ても分かるように、失業率は投資の増加し始めた1986年付近より変動こそあるが減少の傾向にあり、推測を裏付ける結果となった。図6にはGDPの変化を示す。GDPは1986年以後急激な上昇を示し海外直接投資の影響を受けていると考えられるが、分析に必要な賃金データの欠損により確認できなかった。

4. 結論と今後の研究

本研究の結論は以下のようにまとめられる。

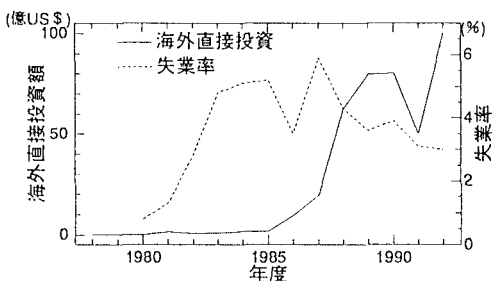


図5 海外直接投資額と失業率の変化

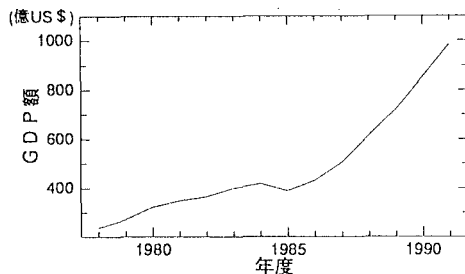


図6 GDPの変化

- 1) 海外直接投資1\$は0.83\$の輸出と0.97\$の輸入を誘発する。
- 2) 1.21万\$の輸出の増加は一人の雇用を生む。
- 3) 失業率も海外直接投資の影響を受けているが、分析できなかった。

今後は輸出入と雇用をリンクさせたGDPへの影響モデルを開発する予定である。このモデルにより本研究で分析できなかったGDPへの影響を考察する。その過程で失業率や賃金への影響の分析も行う。

参考文献

- 1) Peter A. Peti: PLATFORMS IN THE PACIFIC, THE TRADE EFFECTS OF DIRECT INVESTMENT IN THAILAND, 1991 (manuscript)
 - 2) 経済企画庁調整局: 日本と世界を変える海外直接投資 (わが国海外直接投資の計量分析, pp186～pp191) (1990年)
- 参考資料
- 1) 日本貿易振興会: ジェトロ白書・投資編, 世界と日本の海外直接投資 (1978年～1994年)
 - 2) 日本銀行国際局: 外国経済統計年報 (1992年版)
 - 3) アジア経済研究所: アジア動向年報 (1993, 1994年)